



国立大学法人

佐賀大学



熊本大学

Kumamoto University

2026年4月新設予定!

設置構想中

教育学部 共同教員養成課程

両大学の強み・特色を生かし、
現代社会の複雑で多様な教育課題に挑む
「強靱な思考力」と「柔軟な対応力」を兼ね備えた教師を育成

佐賀大学

教育学部



入学定員120名

熊本大学

教育学部



入学定員140名

強固に連携!



強み・特色

実践的指導力

- 01 小1プロブレムや中1ギャップ、小学校の教科担任制に対応するため異校種の複数免許を卒業要件
- 02 通常学級における支援の必要な子どもの増加に対応するため、特別支援教育のカリキュラムの充実と特別支援学校の免許取得を推進（特支免許取得率全国1位）
- 03 学校現場で即戦力となるよう教育委員会と連携した取組を実施

高度な専門的知識

強み・特色

- 01 学習指導要領に適合し、英語で教授する小中学校教員の養成
- 02 熊本地震を契機とした産学官連携による教育の情報化
- 03 不登校児童・生徒への支援や社会教育施設（公民館等）での教育活動等を通じた教育臨床活動の実践

地域社会・国際社会に貢献できる
実践的指導力のある教員を養成

取得できる免許

小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、幼稚園教諭

※設置構想中のため、本内容は今後変更になることがあります。名称等は全て仮称です。

社会的課題

✓ 国立教員養成大学の平均教員就職率は、65%前後に留まっている

⇒少子化により将来的に教員需要の減少期を迎える一方で、増加する様々な課題（教師の長時間勤務、特別な支援を要する子どもや外国につながる児童など子どもの多様化等）への対応も求められる中、教員養成の中心的な役割を果たすべき国立教員養成大学・学部の機能や役割、あるべき規模が改めて問われている。



共同教員養成課程のメリット

MERIT 1



特色ある2つの大学から
多彩な指導
を受けることができる

MERIT 2



高度な専門的知識と実践的
指導力を組み合わせた
質の高い授業
を受講することができる

MERIT 3

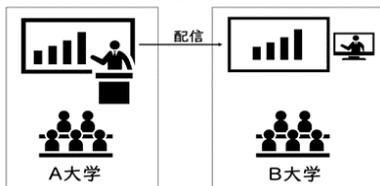


大学の壁を越えた交流により
『協働力』が育成され、
より高い**『教職意識』**を
醸成できる

授業体系（概要）

共同科目（仮称）

- 一方の大学の教員が両大学またはパートナー大学の学生に対して開講する科目
- 遠隔授業システム教室やZoomによる遠隔授業、教員の移動による対面授業にて実施



31単位以上をパートナー大学から履修

シラバス共通科目（仮称）

- 両大学でシラバスを共通化し、自大学の教員が自大学の学生に対して開講する授業
- 両授業内容は基本的に共通化



教職に関連する主要科目は内容を共通化

独自科目

- 原則、一方の大学のみで開講する科目
- 実技・実験・演習・野外実習・特別講義など
- 学生の移動により受講可能な場合もあり



各大学の強みを活かした科目

入学者選抜

佐賀大学

- ※入試科目に変更はありません。
- ◆ 一般選抜（前期日程・後期日程）
- ◆ 学校推薦型選抜Ⅰ＜佐賀県枠を含む＞
- ◆ 総合型選抜Ⅰ

熊本大学

- ◆ 一般選抜（前期日程）
- ◆ 学校推薦型選抜Ⅱ＜地域枠、国際枠、理数枠、実技系特色枠を含む＞

お問い合わせ



佐賀大学
経営企画本部経営企画課
TEL：0952-28-8814



熊本大学
人社・教育学系事務課 教育学事務チーム
TEL：096-342-2512 (2513・2529)